

【ご提案資料】

IPO(上場)前後に行うべき教育のご支援

1. 上場前後に行うべき人材育成と制度構築

上場は、企業にとって大きな節目です。上場することで、企業は資金調達や知名度向上などのメリットを得ることができますが、同時に、**ガバナンスの強化や透明性(人的資本の開示等)**が求められます。

そのため、上場前後には、人材育成と制度構築に力を入れることが重要です。

上場前

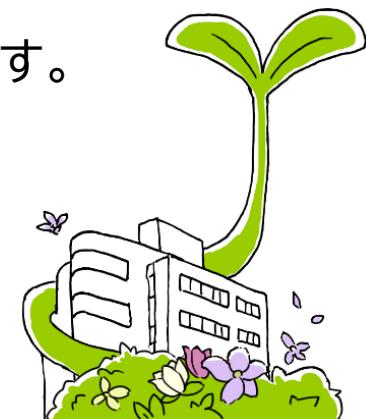
- ・経営幹部および管理職の育成
- ・リスクマネジメント能力の育成
- ・コンプライアンス意識の向上
- ・内部統制の整備
- ・情報セキュリティの強化

上場後

- ・コーポレートガバナンスの強化
- ・透明性の向上
- ・株主とのコミュニケーションの強化
- ・社会的責任を果たすこと

上場は、企業にとって大きなチャンスであり、同時に、大きな責任となります。

上場前後に、人材育成と制度構築に力を入れることで、
上場後も持続的な成長を実現することができます。



2. 上場前後で行うべき人材育成と制度構築の例

①役員および管理職向けの教育

役員や管理職向けの教育において重要な要素としては、経営戦略やリスクマネジメント、コンプライアンス、内部統制、他にも情報セキュリティや財務(ファイナンス)など、多岐にわたります。
また、急速に変化し続ける環境を捉え、変革や革新を推進していく能力も求められます。

②リスクマネジメント教育

事業活動に伴う様々なリスクを適切に管理する必要があります。

<リスクマネジメントの例>

- ・従業員に関するリスク…労働災害や過労死、様々なハラスマントなど
- ・顧客に関するリスク…個人情報の取り扱い、偽装広告など

また、コンプライアンス意識の醸成も重要です。法令を含めた、世間一般の常識やルールを知ること、コンプライアンス違反が起きにくい組織づくり、仕組みづくりも重要です。

③人事評価制度に関する教育

人事評価制度は、社員のモチベーションを向上させ、企業の目標達成に貢献するために重要な制度です。客観的で公平な評価基準を定め、社員の能力や業績を適切に評価する必要があります。

④教育・研修制度

教育・研修制度は、社員の能力開発と成長を促進するために重要な制度です。社員に必要な知識やスキルを整理し、効果的な教育・研修を提供する必要があります。



【参考】上場準備にあたって行うべき事項とそれに費やす期間(目安)

※上場準備中の人事部(人事部長)が行うべき事項の一般的な例であり、各社の状況や要件によって異なります。

人材採用と配置

- ・適格な人材の採用プロセスの設計と実施: 1~3ヶ月
- ・新入社員の研修プログラムの構築: 1~2ヶ月
- ・既存従業員の適性評価と適切な配置: 2~3週間

法的およびコンプライアンスの整備

- ・労働法や労働基準法に基づく労働条件の整備: 1~2ヶ月
- ・内部統制やリスク管理の体制整備: 1~2ヶ月
- ・報酬制度や労働契約の整備: 1~2ヶ月

研修プログラムの設計と実施

- ・上場に関連する法律や規制の研修: 1~2週間
- ・投資家向け広報活動(IR)の研修: 1~2週間
- ・リーダーシップ開発プログラムの設計と実施: 1~2ヶ月

コミュニケーションと社内文化の強化

- ・上場の意義と目標の従業員へのコミュニケーション: 1~2週間
- ・コーポレートカルチャーの浸透のためのイベントやワークショップ: 1~2週間

ガバナンス体制の整備

- ・監査委員会の設置と役割の明確化: 1~2週間
- ・情報開示ルールや基準の策定: 1~2週間
- ・内部統制とリスク管理のガイドライン整備: 1~2週間

3. ご支援が可能な教育サービスのご提案

テーマ		おすすめの教育サービス
1	役員および管理職向けの教育	<p>役員や管理職として押さえておきたい項目を確認する教育</p> <ul style="list-style-type: none">・役員、管理職としての意識、マインドの醸成、再確認・組織マネジメント研修・リスクマネジメントやコンプライアンス等の教育 <p>その他、ニュースなど時流に応じたテーマ 例) 不用意な発言による信用失墜、虚偽報告、過労死等</p>
2	リスクマネジメント教育	<p>リスクの洗い出しや洗い出したリスクを未然に防止するための教育</p> <ul style="list-style-type: none">・リスクマネジメントやコンプライアンス教育全般 例) ハラスメント防止、情報セキュリティ、関係法令等・インサイダー取引防止のための教育
3	人事制度に関する教育	<p>人事評価の運用のための研修</p> <p><評価者向けの研修> 制度のタイミングごとの教育(目標設定、期中のマネジメント、評価)</p> <p><被評価者向けの研修></p> <p><その他>評価制度の導入、現在の評価シートのWEB化など</p>
4	教育・研修制度に関する支援	<p>①教育体系に基づく教育・研修の実施</p> <ul style="list-style-type: none">・教育体系等に基づいた、最適な研修および実施方法の検討・教育体系の構築、再構築 <p>②人的資本の可視化、教育の記録</p> <p>教育の実施状況を管理するための研修管理システムの導入</p>

【事例の紹介】インソースでの取り組み

弊社は2016年7月東京証券取引所マザーズ市場に上場し、2017年7月21日に東京証券取引所市場第一部上場市場変更いたしました。
なお2022年4月4日、東京証券取引所プライム市場に移行しております。

以下は、現CFOであり、当時上場準備の責任者が実際に審査の段階で受けた「教育」に関する審査内容とその対応(計画、実施事項)です。

テーマ	審査内容	インソースの計画や取り組み事項として回答した事項
全般	人事制度及び社員教育について	1. 研修体系図の提示 2.(上記研修体系の構成要素の一つとしての)eラーニングの計画および実施状況 ・情報セキュリティ、インサイダー取引防止、ハラスメント防止、著作権法、下請法、労務管理 ※関連法規
中期経営計画	中期経営計画に基づく課題への対応。 教育業界、弊社の5つの課題 1. グローバル化 2. 人材不足 3. ダイバーシティ推進 4. コンプライアンス 5. 評価制度の見直し 課題テーマへ対応する研修(括弧内は目的)は右記のとおり。	1. グローバル化 ・上級管理職研修、次世代グローバル育成プログラム(グローバルに戦えるリーダーの養成) ・海外赴任者研修、経営数字を読む研修、英文契約書研修、英文会計研修(海外で仕事をする上でのスキル習得)等 2. 人材不足 ・新人研修、内定者向け研修(新人・若手の退職防止) ・OJT研修～育成計画の立て方、ティーチング研修(新人・若手に対するリーダー層の育成力強化) 3. ダイバーシティ推進 ・ダイバーシティ推進研修、ワークライフバランス推進研修、障がいのある方とともに働く研修 (多様性を受容する組織風土作り) ・女性活躍推進研修、再雇用者との協働推進研修 (管理職のダイバーシティに関する知識習得と理解の推進) ・壁を乗り越える研修、女性向けキャリアデザイン研修、50代向けキャリアデザイン研修 (女性・障がいのある方・シニアなど、当人の意欲向上) 等 4. コンプライアンス強化 ・コンプライアンス研修(コンプライアンス意識の強化) ・リスクマネジメント研修(リスク察知力の向上) ・個人情報保護研修、情報マネジメント研修(情報リテラシーの向上) ・ハラスメント防止研修(ハラスメント問題の具体的な理解)等 5. 評価制度の見直し ・評価者研修、目標管理研修、面談力強化研修(評価スキルの強化) ・評価基準ブラッシュアップワークショップ(評価者間の基準合わせ) ・評価制度構築コンサルティング(評価制度の見直し) 等
コンプライアンス	役員、従業員向けのコンプライアンス研修 (関連法令、企業行動指針、反社会的勢力等)等の計画及び実施状況	リスク管理、コンプライアンス関連研修
インサイダー取引防止	内部情報の管理体制の取組み状況、上場後の研修に関する方針や頻度	(上場前)主幹事証券会社による説明会 (上場後)eラーニング

4. 人的資本経営の決定版！Leaf 企業内大学 New !

一人ひとりの現状把握と最適な教育をワンストップで提供するシステム
「Leaf 企業内大学」

アセスメント・レコメンド
一人ひとりの「伸びしろ」把握



教育
分析に基づいた最適なカリキュラムを推奨



Leaf 企業内大学でできること

一人ひとりのスキルを見える化するアセスメント



研修レコメンド機能
(自社/インソース/他社)



研修の実施・管理
(自社/インソース/他社)



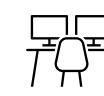
自社の動画・資料載せ放題！



動画制作や動画百貨店の動画購入も可能！



いつでも視聴可能な200種以上のeラーニング講座



教育体系構築
コンサルティング
オプション



事務局運用代行
オプション



Leaf 企業内大学の特徴

- ① 一人ひとりの現状に合わせた教育の仕組みを実現
 - ・「アセスメント機能」で一人ひとりのスキルがわかる
 - ・自動的に研修が推奨され、従業員が自分で申し込みできる
- ② 豊富なインソース教育コンテンツを楽々導入
 - ・200種類以上の豊富なインソースeラーニング講座付き
 - ・インソース公開講座なら3,763種類がすぐに受講可能
- ③ 負担なく、低コストで、細やかかつ徹底した管理・運営を実現
 - ・270万人が使用する日本最大級人事システム「Leaf」のプラットフォームで事務もらくらく
 - ・豊富なオプション機能を活用した自社流カスタムでもっと便利に

料金

初期費用	110,000円(税込)
システム利用料	月額550円/ID (税込)

※自組織で教材がある方へeラーニング講座なしの別プランもご用意しています

無料セミナー開催中！

■社員が自律的に学ぶ仕組みで人的資本経営を推進する
～一人ひとりの現状把握と最適な教育をワンストップで
提供する「Leaf企業内大学」のご紹介

<https://www.insource.co.jp/seminar/leaf-university.html>



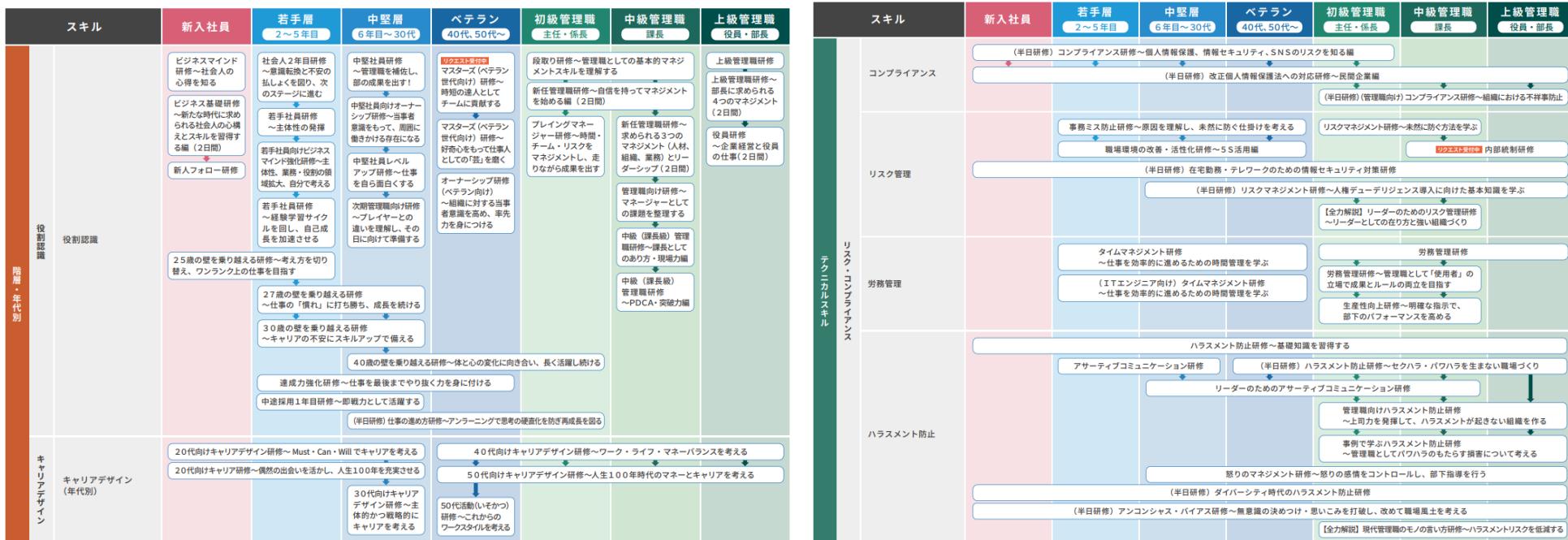
4.1名から受講可能、幅広いテーマから選べるオープンセミナー「公開講座」

階層別の研修やコンプライアンス、リスクマネジメント、役員向けのセミナーなど幅広く実施中

貴社の多様な課題に対応する豊富な研修カリキュラム 合計3,763種類(2023年3月時点)

対象層別×スキル別でマッピングした「コースマップ」をご用意しています。

公開講座コースマップWEB版:<https://www.insource.co.jp/bup/course-map-theme.html>



対面・来場型でもオンライン型でも選択可能

受講場所は仕事の都合・勤務形態に合わせて、選択が可能。
全国6都市での受講が可能。

オンライン型の場合、テキストは原則、「電子テキスト」を使用

※ご希望の方へは紙のテキストの配送も対応



4.継続的な教育が必須！コンプライアンス、インサイダー防止教育

上場する前も後も継続して取り組むべきコンプライアンス教育

コンプライアンスとは「社会のルールを守り、ステークホルダー(顧客、株主、従業員など利害関係者)の要求・期待に応えること」です。ステークホルダーの信用や株価への影響が大きいものです。一度研修を受けて終わりではなく動画教材なども取りいれた定期的な学習がおすすめです。

①コンプライアンス違反の例

「情報漏洩、流出」、「インサイダー」、「粉飾決算」、「横領」、「ハラスメント」、「産地偽装」、「談合」など

②近年増加したもの

- ・虚偽の報告(適正な検査が行われなかつた、行うべきことが行われなかつたが実施したと報告)
- ・無意識の偏見(アンコンシャス・バイアス)による不用意な発言
- ・個人情報の流出、ミス・コミュニケーションによるハラスメント など

■コンプライアンス違反を起こさないために大切なこと

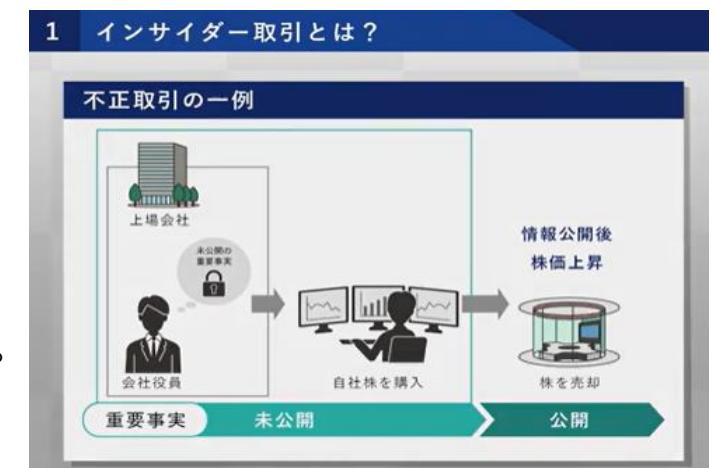
全従業員	何が違反になるかを知ること。「 自分事 」として捉えること。
管理職以上	管理職は(上記に加え)さらに部下に理解・浸透させる役割が求められている。 コンプライアンス違反させない 体制や仕組み を作ること。

⇒個人も組織も**定期的に確認をすること**が欠かせません。

■動画教材を用いた教育がおすすめ

受講対象者が多い場合、短期間で学習させたい場合、あるいは定期的な知識面の確認などには動画がおすすめです。

右は事例を交えてインサイダー取引について端的に解説する動画コンテンツのイメージです。
「インサイダー取引」 <https://www.insource.co.jp/dougahyakkaten/insider.html>



【参考】公開講座、動画・eラーニング教材の購入等に活用できる「人財育成スマートパック」

人財育成スマートパック (https://www.insource.co.jp/bup/bup_smartpack.html)

公開講座や動画・eラーニング教材、テキスト教材など、インソースの様々なサービスをお得にご利用いただける、ポイント制割引サービスです。

機能が豊富な「かんたんお申込みシステム WEBinsource」を使って、ポイントを管理しながらご利用いただけます。



料金プラン	ポイント	販売価格	受講実質価格	値引率
パック 5	500	115,000円	23,000円	12%
パック 10	1,000	220,000円	22,000円	16%
パック 25	2,500	537,500円	21,500円	18%
パック 50	5,000	1,050,000円	21,000円	20%
パック 100	10,000	2,000,000円	20,000円	24%
パック 200	20,000	3,800,000円	19,000円	28%
パック 500	50,000	8,500,000円	17,000円	35%
パック 1000	100,000	15,000,000円	15,000円	43%
パック 2000	200,000	26,000,000円	13,000円	50%

※1 上記価格は税込み価格です。値引率は小数点以下を切り捨てた数字です

※2 受講実質単価は、当社主催公開講座で最もスタンダードな10:00～16:45実施の研修(通常価格26,400円)を想定しています

※3 初年度は、申請受理日から1年経過後の3月末日または9月末日までご利用いただけます

※4 一度お申込みいただいたプランは、利用期間中に変更することはできません

※5 追加購入は、パックの利用期間内であれば、お申込みいただいたプランの割引率で100ポイント単位での追加購入が可能です

※6 途中解約や利用できなかったポイントについての返金は出来かねますので無理のない必要数を基準にプランをお決めください